

R 4年度 普通科高校向け IT 出前講座

1. 目的

近年、多くの企業でデジタル化が進んでおり、ITスキルを持った人材はIT企業をはじめ様々な企業等で必要とされている。

このため、普通科高校においてITに興味を持つ生徒を増やし、将来の県内産業を担うIT人材の育成を図る。

- ・将来どんな分野に進んでもIT技術が関わっていることを知ってもらう
- ・講義に合わせて地元企業を紹介し、県内企業の理解を深める
- ・情報系学部への進学者の増加を図る

2. 実施状況

松江北高校

実施日：11/5（土）、12/10（土）、1/14（土）

講師：テラテクノロジー(株)、(株)バイタルリード、(株)テクノプロジェクト



テラテクノロジー(株)

- ・ITの仕組みや技術、ITに関わる仕事を知る講義
- ・スマートフォンを使った実習



(株)バイタルリード

- ・公共交通、地域活性化等の課題を解決するためのITを活用した新たなサービスを紹介
- ・地域交通の課題解決策を考える演習

生徒のアイデア



(株)テクノプロジェクト

- ・患者の診療情報を地域の医療機関や訪問看護・介護事業所等で共有する仕組みを紹介
- ・アイデアソンの実施

出雲高校

実施日：3/14（火）

講師：まつもとゆきひろ氏



- ・世界中で利用されているプログラミング言語「Ruby」の創始者であるまつもとゆきひろ氏が語るこれまでの経歴や、ITに携わる仕事の紹介

益田高校

実施日：12/12（月）

講師：(株)ERISA、(株)テクノプロジェクト



(株)EIRSA

- ・AIや機械学習の仕組み、また、それらを認知症の発症予防などの医療課題にどのように応用しているのか紹介



(株)テクノプロジェクト

出雲西高校

実施日：2/8（水）

講師：まつもとゆきひろ氏、テラテクノロジー(株)、チーム出雲オープンビジネス協議会



まつもとゆきひろ氏



テラテクノロジー(株)



チーム出雲

- ・スモウルビーを用いたプログラミング講座

3. 生徒の感想（抜粋）

- ・初めて知ることばかりで楽しんで講座を受けることができました。ITに興味を持ったので調べてみたいと思いました。
- ・自分は情報系に進もうと思っているので将来にとっても役立つ内容でした。
- ・今日お話を聞いて、企業が未来の問題解決に取り組んでいてすごいなと思いました。
- ・IT分野と医療分野がつながるとは思っていなかったので、新しい発見がたくさんあって面白かったです。私は医療分野に興味があるので、IT分野とのつながりを知ることができて良かったなと思いました。
- ・あまりIT企業等には興味がなかったのですが、考え次第で何にでも利用できるものなのだなと思い、これからたくさん知っていく必要があると思いました。
- ・IT企業は都市にあるものだと思っていたけど、意外に身近にあるものだった。
- ・やりたいことなどは決まっているが新たな仕事について知って進路選択への幅が増えた